

発行日 平成30年7月10日  
 発 行 特定非営利活動法人  
 神奈川県レクリエーション協会  
 編 集 広報委員会  
 〒221-0855  
 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1  
 神奈川県立スポーツ会館内  
 電 話 (045) 320-2430  
 F A X (045) 320-0640  
<http://www.kanagawa-rec.or.jp/>

やってよかったしく活動 学んでよかったしく運動 もってよかったこの仲間



# 中学校の体育・スポーツ活動の現状と今後の方向性

神奈川県中学校体育連盟  
 財田 信之 会長

特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会は、昨年度創立60周年を迎えられました。永年にわたり、本県のレクリエーション活動にご尽力され、多くのご功績を残されておりますことに深く敬意を表します。

本県において神奈川県中学校体育連盟も貴協会と同様にスポーツ振興に携わって参りましたので、本連盟の紹介をさせて頂くとともに、中学校の体育・スポーツ活動の現状と課題についてご報告させていただきますと思います。

本連盟は、昭和22年に神奈川県体育指導者連盟として発足しました。その後、昭和26年に体育活動の総合機関として独立し、名称も神奈川県中学校体育連盟と改め、中学生の健全な心身の育成、体力の向上及び体育・スポーツ活動の振興を目的とし活動してまいりました。中体連という部活動だけが注目されがちですが、競技部と研究部の両輪で成り立っており、競技部においては、現在、運動部活動の加盟人数は約15万人、20地区、8ブロック、20専門部で組織されており、研究部にお

いては、保健体育科の教科研究を通して、教員の資質や能力の向上を目指すとともに、地区研究活動の推進と活性化を図ることを目的として活動しております。

今日、学校における体育や運動部活動を取り巻く環境には、体力・運動能力の低下傾向や少子化・教員の高齢化による部員数の減少、運動部活動の顧問不足、専門的指導技術の問題、生徒のニーズや保護者への要望など様々な課題があります。また、以前にも増して教師の多忙感や負担感の対応に迫られるなど、課題が山積していますが、今後も、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを一つの目標として、より多くの生徒が、体育・スポーツ活動に親しみ、様々な体験を通して社会生活に必要な生活態度を身につけるとともに、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現と健康安全、そして体力の向上をめざし、体育・スポーツ活動の充実と振興に寄与していきたいと考えていますので、今後ともご支援いただきますようお願いいたします。

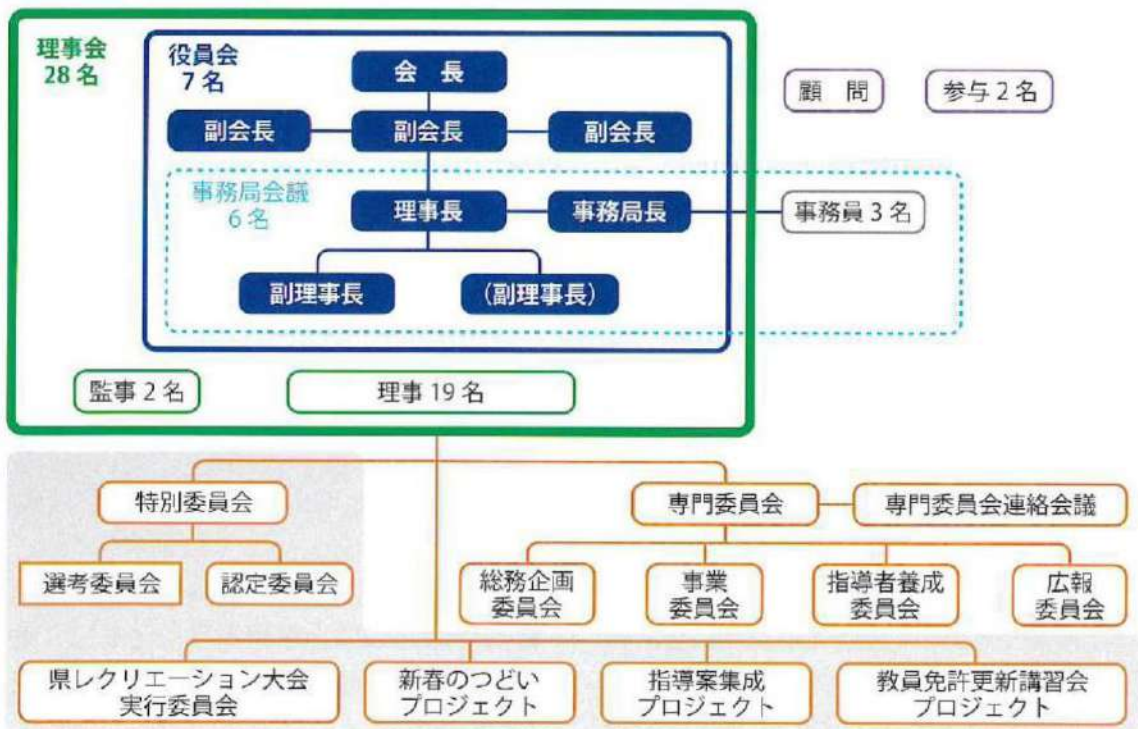
# スポー"ツ"くじ

toto  
 FOR ALL SPORTS OF JAPAN

BIG

平成30年度 神奈川県レクリエーション協会組織および役員

●●● 神奈川県レクリエーション協会組織図



※網掛け部は今年度設置された新組織です

●●● 新役員

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
顧問	佐藤 誠治	理事	鈴木 秀雄	理事	松岡 民生
参与	篠崎 明弘	理事	三野宮 実	理事	岡田 彰
参与	倉橋 則康	理事	加藤 努	理事	杉木 信行
会長	明石 一雄	理事	若木 一美	理事	土屋 勝
副会長	加藤 沙彌子	理事	小林 登久	理事	山田 一夫
副会長	吉松 徹	理事	磯 隆司	理事	内藤 通昭
副会長	岸 正晴	理事	佐藤 節子	理事	川口 勇喜夫
理事長	橋高 靖子	理事	金子 秀子	理事	駒形 芳彦
副理事長	井上 桂	理事	鈴木 美智子	監事	土屋 宏
副理事長	吉川 裕治	理事	星野 緑	監事	笹野 隆
		理事	高木 裕之		



会長  
明石 一雄



副会長  
加藤 沙彌子



副会長  
岸 正晴



副会長  
吉松 徹



理事長  
橋高 靖子



副理事長・事務局長  
井上 桂



副理事長・総務企画委員会  
吉川 裕治



事業委員会  
高木 裕之



指導者養成委員会  
土屋 勝



広報委員会  
松岡 民生

## 新年度を迎え、新たな気持ちで！



特定非営利活動法人  
神奈川県レクリエーション協会  
会長 明石 一雄

平成30年・31年度の新しい執行部体制は、理事・監事候補者の若返りを図り、今期から75歳定年制(学識粹理事は除く)を採用させて頂きました。理事・監事総数26名で、新規理事・監事は9名、女性理事は6名の構成になっております。又協会の活動の要である専門委員会体制も整い、これからの活躍が期待されます。前期当県レク協会は創立60周年を迎えました。60周年記念誌を発行し、加盟団体、正会員、理事、関係諸団体等多くの組織、個人の方々に配布させて頂き、日頃のレク活動を知って頂く良い機会となりました。発行には多くの団体・個人のご協力(原稿執筆・協力金)が有り、これからの県レク活動の基盤になると確信しています。引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い致します。

## 神奈川県レクリエーション協会

## 平成30年度事業計画

国のスポーツ振興の根幹となる「スポーツ基本法」が施行され「心身の健全な発達、生きがいのある豊かな生活の実現などの為に行われる野外活動及びスポーツとして行われるレクリエーション活動を普及奨励するため、野外活動又はスポーツ・レクリエーション活動に係るスポーツ施設の整備、住民の交流の場となる行事の実施、その他の必要な施策を講ずるよう努めなければならない」としています。

### 1 基本方針

- 「かながわレクリエーション大会」・「出前イベント」等の開催を通して、障害のある人もない人も気軽に体を動かし、レクリエーションの楽しさを味わい、様々な世代の人々が、地域や豊かな自然の中で、仲間との交流を深め、日常的に手軽に楽しめるレクリエーション活動を推進する。
- 市区町村(生涯スポーツ・福祉・高齢者)担当課、学校、幼稚園・保育園、高齢者施設、福祉施設等へ「公認指導者派遣事業」の情報発信により、県民のレクリエーション活動を支える公認指導者(レクリエーション運動の担い手)の積極的な活用を促し、指導者の人材育成を支援する。
- 県レクリエーション協会加盟団体等との連携・協力を一層強化し、子どもから高齢者や障害のある人もない人も対象にした支援や仲間づくり等交流イベントへの指導者派遣に取り組み、気軽に楽しめるレクリエーションやニュースポーツへの参加促

進・交流を推進する。また、レクリエーション「友の会」の会員を募り、レクリエーション愛好者の交流の輪を広げていく。

### 2 重点目標

- (1)かながわレクリエーション大会を通して、参加団体と連携・協力し、障害のある人もない人も気軽に体を動かし楽しめる大会として、また県レク協会の特色ある大会として創意工夫し実施する。
- (2)「レクリエーション指導者派遣事業」への指導者派遣実績・成果を生かし、高い専門性を持った公認指導者を育成・支援する。
- (3)「出前イベント」等の協働事業を通して、市町村レク協会・種目協会等との連携促進を図り、地区町村協会の立ち上げ、育成を支援する。
- (4)専門委員会事業評価シートを作成し、各委員会で計画(plan)・実行(do)・評価(check)・改善(act)のプロセスを取り入れ各委員会活動の活性化を進める。
- (5)レクリエーション「友の会」会員を募り、レク愛好者の交流の輪を広げる。
- (6)広報誌「スコレ」や「ホームページ」を活用し、情報発信の強化を推進する。
- (7)財源確保の方策を引き続き検討し、財源基盤の整備と事務局体制の充実を図る。
- (8)友の会会員及び個人正会員対象の交流事業の検討をし、企画・実施する

## 事業報告あれこれ

1月13日(土)県立神奈川総合高校で「平成29年度神奈川体育功労者表彰」式典が行われ、個人では神奈川県タッチラグビー協会の松岡民生会長と団体では相模原レクリエーション協会が永年の功績を評価され表彰されました。おめでとうございます。



松岡氏

1月20日(土)横浜崎陽軒で午後3時より「新春の集い・県レク創立60周年記念式典」を開催しました。当日参加者の方全員に「60周年記念誌」が配布され、また11名の方々に県レク功労者賞が授与されました。



4月28日(土)に加盟団体代表者・事務担当者会議が県立スポーツ会館2階で午後2時より開催され、23団体が出席しました。

加盟団体の事業計画・情報交換等が話されたなかで、

鎌倉市レクリエーション協会では、視覚障害者団体とフォークダンスを実施した報告がされました。

5月22日(火)第1回神奈川県レクリエーション大会実行委員会が県立スポーツ会館2階で午後3時から開催されました。今年は10月28日(日)に大会が行われ、2年続きの雨天を払拭し、晴天に恵まれる事が、参加者の発言にありました。

5月26日(土)13:00~16:00にて平成30年度第1回総会が県立スポーツ会館2F A会議室で開催され、正会員33名が出席しました。

総会前には「未病対策サポーターの心得」をテーマに、公益財団法人かながわ健康財団健康づくり課の伴野裕生氏による講演がありました。この講演会は「神奈川県未病サポーター養成研修」を兼ねており、一時間という通常の研修会の半分の時間でしたが、非常に濃い内容の研修でした。

受講者には修了証が渡されました。



伴野氏

## totoスポーツ振興くじ助成金を活用しています。

▶平成29年度、神奈川県レクリエーション協会は、スポーツ振興くじ助成の助成金交付を受け、「スコア・60周年記念誌」を発行いたしました。

- 助成対象経費決算額：1,846,512円  
(経費内訳：印刷製本費：1,396,380円 通信運搬費：442,572円 雑役務費：7,560円)
- 県レク協会負担金：369,512
- 助成交付決定額：1,477,000円(助成割合4/5)  
※概算払受入済額：760,000円(29年度収入額)  
※精算払額：717,000円(30年度収入額)
- 「スコア」発行月：発行部数：年3回(4月、8月、12月) 1回3,500部
- 「60周年記念誌」発行月：30年1月発行 発行部数：500部
- 配布先：レク公認指導者、県レク協会加盟団体、全国都道府県レク協会、レク関係機関、関係団体、個人正会員、友の会会員等
- 助成金の主な使途：「スコア・60周年記念誌」印刷代、配布発送経費他d

▶平成30年度、神奈川県レクリエーション協会は、スポーツ振興くじ助成の助成金交付を受け、「スコア」を発行いたします。

- 助成対象経費限度額：1,077,384円
- 助成交付決定(内定)額：861,000円(助成割合4/5)
- 自己負担金：216,384円(平成30年度予算)
- 「スコア」発行月：発行部数：年3回 1回3,000部
- 配布先：レク公認指導者、県レク協会加盟団体、全国都道府県レク協会、レク関係機関、関係団体、個人正会員、友の会会員等
- 助成金の主な使途：「スコア」印刷代、配布発送経費他

# スポーツくじ



この情報誌はスポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています。

## → 事業計画

### レクスクール開講

6月9日にレクスクールが開講しました。今期から新カリキュラムになり、6名の受講生でスタートしました。全部で9日間の講座となり、9月9日で閉講となります。

また、2019年1月26日(土)には、認定試験が予定されています。

### 教員免許更新講習会

8月8日(水)から10日(金)の3日間、教職員免許講習が藤沢市の秩父宮記念体育館で開催されます。今年は保育園・幼稚園・小中学校・高校等の教諭が85名ほど参加されます。

### ■2018大磯チャレンジフェスタ(出前イベント)

- 10月14日(日)10:00～ ●大磯運動公園、星槎湘南大磯キャンパス

### ■2018かながわレクリエーション大会inえびな

- 10月28日(日)10:00～ ●海老名運動公園

### ■公認指導者フォローアップ、スキルアップ研修学びの広場inRec

- 11月10日(土)10:00～ ●県立スポーツ会館体育館他

## 今年度新インストラクター資格を習得した方の体験談(2名)

### 人生100年時代を 私も楽しみたい!!

平成29年度  
レクリエーションインストラクター講習生  
川島今日子



私は日頃、主に子どもたちに日本舞踊を教えています。日舞は体幹が鍛えられ、音楽に合わせて振りを覚えることで、脳の活性化を促します。これらの利点を活かし、高齢者の方々の健康維持のお役に立ちたいと思い、レクリエーションインストラクター養成講座を受講しました。

まず、経験豊かな講師の先生方や素敵な受講生の皆さんと出会えた事に大変感謝をしています。講義内容は多彩で、得るものが多く、時には子どもの頃に戻ったかのように、皆でワイワイと楽しめる授業もありました。活気あふれる現場実習では、多くの刺激を貰うことができました。そして何よりも、私の中でぼんやりとしていたボランティアに対する関わり方が、すっきりと整理されたことを嬉しく思っています。

今回学んだ知識や体験を土台に、これからも学び続け、安全で魅力あるプログラムを実施してゆきたいと考えています。この出会いを大切に、人生100年時代を私も楽しみたいと思います。

### 素敵な時間をつくる お手伝いができる人 になりたい!!

平成29年度  
レクリエーションインストラクター講習生  
瀬戸恵美



昨年の6月から参加した「かながわレクスクール」では貴重な体験をたくさんさせていただきました。私は幼少の頃に経験した楽しいレクのお姉さん、お兄さんたちとのひと時が忘れられませんでした。今回自分もそんな素敵な時間を作るお手伝いができる人になりたいと思い応募しました。

レクスクールでは歴史から始まり、組織、種類、手法など深くとも興味深い学習をさせていただきました。そして何よりも一番勉強させていただいたのは「人」です。素晴らしい講師の方々、熱心な受講生、現場実習でお世話になったスタッフの方々。みなさんホスピタリティに溢れ、心地よくコミュニケーションをとられる「人」ばかりで尊敬の出会いの連続でした。

今回の講習会は私の人生において貴重な財産になりました、心から感謝いたします。これからはみなさんからいただいた宝物をちゃんと準備をして社会にお返しをしていきたいと思っております。ありがとうございました。

## &gt;&gt;&gt; 追跡

あの人は **今**

レクリエーション資格を取得した方の、  
各地域での活躍をシリーズで追跡します。

## 笑いと遊びと仏教

高野山真言宗 東漸寺住職  
倉岡 弘叔さん  
(1997年 取得)



私は、40歳代から23年間高野山で修行(奉職)しました。和歌山県でありながら、正月から2月半ばまでの気温は、マイナス10度から13度にもなります。お寺の窓枠はサッシではなく障子なので、それは寒かったものです。

在職中は、お坊さんたちの教育、お寺の奥さんを対象にした研修や講習などを担当していました。法話する時、関東では理論的な話、九州ではお涙頂戴の話、大阪では落ちがある話が、しっかりと楽しんで聞いてもらえたような気がします。

今日のテーマに関係しますが、仏教とレクリエーションには共通点があります。仏教には心の安心(あんじん)、レクリエーションには心の元気が大切ですが、安心はホッとできる状態(慈悲、布施)です。布施には、金品だけではなく、優しい眼差し、優しい言葉を与えることも入ります。仏様は、本来優しい顔(ほほえみ)をしています。怒っているような顔の仏はもっと愛情が深いのです。



さて、人生を考える際にライフステージを使って説明しますが、仏教でも人生を「四住期」で捉えます。一つ目「学生期(がくしょうき)」は、25歳までの学びの時期、二つ目「家住期(かじゅき)」は、25歳から50歳までの人生で大切(一家の長)な時期、三つ目の「林住期(りんじゅき)」は、50歳から75歳までの林に入って修行をする時期で、お釈迦様も林で修行をしたこともあります。四つ目「遊行期(ゆぎょうき)」は、75歳以上で、自分のやりたい事に取り組み、後世の人々に生き方を教え、人生の知恵を授ける時期と言われています。私は今、四国遍路に挑戦しているところで、まだまだ修行中です。

(文責: 広報委員会委員長 松岡民生)

※3月24日(土)、県レクサポ協会総会後の講演会での話を要約しました。

うまくできないことに  
少々悩んでいた私

福祉レクワーカー  
井上 美乃里さん  
(2002年 取得)



私の祖父は多趣味で、祖母と仲良く百人一首やおセロ、園芸、ちぎり絵など毎日自分がやりたいことをして過ごしていました。そのような祖父の姿を見て育ったせいか、私はレクリエーションに興味を持っていたので、専門学校でレクリエーションインストラクターの資格を取得し、卒業後は高齢者サービスでレクリエーションの担当をしていました。しかし、そこでは利用者の方から「やりたくない」「つまらない」などと言われることが多く、休日はレクリエーションの研修に参加していました。

現場に入りうまくできないことを少々悩んでいた私に、祖母は「その人が何に興味があるかを知っているのか?」と訊ねました。その言葉を聞いた時に「これじゃダメだ」と思い、職場を変え、福祉レクワーカーの資格を取得しました。

資格を取るための講習では、利用者の把握の仕方やプログラム作りなど、様々な視点からのアプローチ方法を学べたため、その後の現場でのレクは利用者に喜んでももらえました。

最近はず育てがひと段落したこともあり、自分の趣味を生かして平塚市のサンサンマルシェで樹脂粘土細工のお店を出店し、子供たちにワークショップでフェイクスイーツのミニパフェ作りを教えています。また、息子も私の姿を見ているせいかワークショップで先生をしています。子供同士でもやさしく、簡単にアドバイスをする息子はたくましいです。

自分自身が楽しみながら、参加された方にも「かわいい」「おもしろかった」と喜んでいただける。それがレクリエーションの醍醐味だと思っています。

## 崎陽軒本店 同窓会プラン

個室・宴会場で、同窓会・クラス会・OB会に  
3時間ゆったりご利用いただけるプランです。

Aプラン  
平日の昼食指定  
7,000円  
(税別・飲み代別)  
フリードリンク付

Bプラン  
平日の昼食  
上・中・下品の飲み指定  
6,200円  
(税別・飲み代別)  
ワンドリンク付



※お席は3時間までご利用いただけます。4名様より承ります。  
※中国料理コースまたはイタリア料理コースをお選びください。

崎陽軒本店  
〒220-0011 神奈川県横浜市中区2-13-12  
E-mail: enka@kiyoken.co.jp  
URL: http://www.kiyoken.com/

ご予約・お問い合わせ ☎ 045-441-8880

# 全国一斉「あそびの日」

## かわさき広場

平成30年5月20日実施

自然の中での野外活動、  
楽しいレクリエーション活動に  
満足した1日

連絡先：川崎市レクリエーション連盟  
会長：深瀬 浩由  
電話：044-200-3312

川崎市レクリエーション連盟主催、川崎市共催(後援 川崎市教育委員会、川崎労働福祉協議会、協力川崎市黒川野外活動センター)で川崎市黒川野外活動センターで行われました。当日は364名(内スタッフ53名)でした。

**内容** 野外活動(カレー、ご飯炊き、ポップコーン)、ベタンク、マンカラ、クラフト、ランドゴルフ、ラダーゲッター、昔あそび、ネイチャーゲーム、スラックライン、ミニウォーク

今回、事前の申し込みは118組394名でしたが、前日に予定されていた小学校の運動会が延期となり、重なってしまいました。昨年より参加人数が少なくなりましたが、300人を超す参加者でカレー作りやニュースポーツを楽しんでいました。参加者の方々からは「初めて作るカレーライス、野菜切りも初めて、ピーラー包丁使えて嬉しかった」「薪割も楽しかった」「火起こしは難しかった」「羽釜で炊いたご飯、おこげも美味しい」「大鍋でのカレー楽しかった、野外で食べるのは最高、みなでやるのが最高」「遊びでは色々な遊びがあって楽しかったし、親子で1日楽しく過ごせた」「自然の中で思い切り遊べてよかった」「良い企画有難う御座いました」等、喜びのご感想を頂きました。

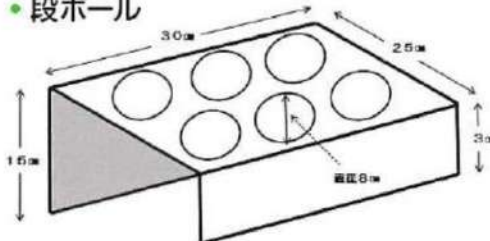


## ニューゲームの紹介

# あなたもできるキャップイン!

### 材料

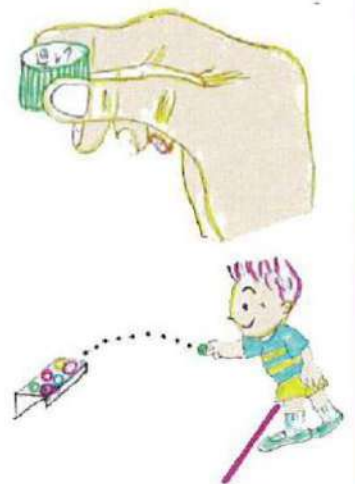
- ペットボトルのキャップ
- 段ボール



- 段ボールを用意
- 表面部分に6ヶ穴をあける
- 穴の大きさは直径8cm

### ゲームの進め方

- ① 的から子供は1m、大人は3m離れて
- ② 親指と人差し指でキャップをつかみ、力を入れると飛び出します。一人5個とする。
- ③ 穴にはいった数だけを得点とする。
- ④ 子供はキャップを5ヶ持って投げてもよい
- ⑤ 床にバウンドして入っても得点とする。



©mieco



力と自信がつく教育で  
「考え、行動する人材」を  
育成します。

#### ■工学部

機械工学科(航空宇宙学専攻含む)  
電気電子情報工学科  
応用化学科  
臨床工学科

#### ■創造工学部

自動車システム開発工学科  
ロボット・メカトロニクス学科  
ホームエレクトロニクス開発学科

#### ■応用バイオ科学部

応用バイオ科学科  
栄養生命科学科(管理栄養士養成課程)

#### ■情報学部

情報工学科  
情報ネットワーク・コミュニケーション学科  
情報メディア学科

#### ■看護学部

看護学科

**神奈川工科大学**  
KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 TEL 046-291-3002  
E-mail kikaku@kait.jp URL http://www.kait.jp/

頭

レク

# クロスワードパズル

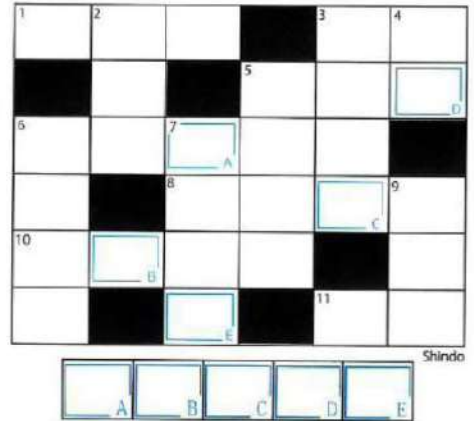
【タテのカギ】

- ②台所のこと。
- ③人目を避けてここで暮らしています。

- ④馬に乗って、スティックで球を打ちます。
- ⑤船釣りもやってみたいけど。。。
- ⑥明治時代までは力士の最高位でした。
- ⑦野球やクリケットなどの打者。
- ⑨守備専門の選手。

【ヨコのカギ】

- ①カナダ⇒ラクロス、バングラデシュ⇒カバディ。
- ③ギター of 弦を押さえる道具の略称。
- ⑤行きは往路。帰りは？
- ⑥一人暮らしを始めました。
- ⑧寂しくないもん! (T,T)
- ⑩1人の支援者が100人を相手に1対1のゲームを進める隊形は、1対〇〇〇〇。
- ⑪ゴーシュはこれを弾くのがヘタでした。



## 編集後記

スコアレ105号をお届けします。平成30年度・31年度の新広報委員会からの最初の号になりました。神奈川県レクリエーション協会も新体制で動き出し、活性化するための活動施策を色々と提案しています。スコアレもその主旨に沿って皆様に年3回の発行でお伝えしていきます。スコアレに対するご意見・ご要望をお待ちしておりますので、メール、お電話、ホームページ等にお寄せください。(M)

## 「友の会」入会のご案内

「友の会」は、当協会が主催するイベント情報を定期的にお知らせし、イベントへの参加、レクリエーションに関する相談等、皆様のレクリエーション活動の支援をすることを目的に創設しました。

### 入会の特典

1. レクリエーションの情報紙「スコアレ」を年間3回お届けします。
2. 各種イベントに参加できます。
3. 「会員バッジ (胸章)」をお届けします。
4. レクリエーション用具等が10%割引価格で購入できます。
5. 年会費 3,000円
6. すてきなグッズをゲット! 入会した方、更新した方にプレゼント



【胸章】  
(缶バッジ)  
入会者に交付

詳しくは県レク協会事務局にお問い合わせください。  
(特非) 神奈川県レクリエーション協会  
☎ 045-320-2430

# スポーツ安全保険

対象となる事故 **団体活動中の事故 / 往復中の事故**

保険期間 平成30年4月1日の午前0時から平成31年3月31日午後12時まで



傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

スポーツ安全協会 神奈川県支部

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1  
県立スポーツ会館

TEL 045-311-0653 (代表) 電話受付時間 午前9時~12時 午後1時~5時 (休業日: 日曜日、月曜日、祝日、年末年始、その他県立スポーツ会館の臨時休業日)

スポーツ安全保険 検索

インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付けております。



携帯電話から資料請求ができます。